

# 第二言語としての日本語の 音声習得研究と音声教育 —自然な話し方、自然な発音—

日時

**2019年7月17日(水)**  
**16:40～18:10** \* 入場無料

場所

**共通講義棟2号館101号室**

講演要旨

学習者から、日本語が上手に話せるようになりたいという声をよく聞きます。教師としてどのように手助けしたらいいのでしょうか。話す力には様々な要素が関係していますが、本講演では、自然な話し方や自然な発音をテーマに取り上げます。第二言語としての日本語の音声習得について、研究の方法やこれまでの成果などを紹介しながら、話し方や発音の指導について考えます。学習者の発音は良くなるのか？どのような指導が効果的か？また、効果的な指導をさぐるためにはどのような研究が必要か？など、第二言語習得研究にもとづいて一緒に考えてみたいと思います。

講師



**小熊 利江**

お茶の水女子大学大学院博士課程修了、人文科学博士。セッタオクトーバー観光学園大学講師（エジプト）、リージェンツ大学客員講師（イギリス）、モスクワ市立教育大学准教授（ロシア）、東京大学准教授などを経て、現在、ゲント大学講師（ベルギー）。研究分野は、第二言語習得、音声教育など。発話の習得と指導に興味を持っている。

申込

本学関係者は不要。  
学外からお越しの場合は、  
下記までお申し込み下さい。

申込・問合せ

お茶の水女子大学  
国際教育センター

**Email: global-  
kyoumu@cc.ocha.ac.jp**